

多文化共生社会をめざして

# あおもり 国際交流つうしん

AOMORI INTERNATIONAL EXCHANGE JOURNAL

2025.2

NO.

155



ホタテのウロ取り作業の様子（株式会社マルイチ横浜）

## CONTENTS

- 特集：青森で働く**
- 02~03 ①株式会社マルイチ横浜（野辺地町）  
②社会福祉法人青空会（青森市）
- 04 取組報告
- 05 お知らせ
- 06 外国人相談窓口・世界の文化コーナー
- 07 JICA特集 青森から世界へ

# 青森県で働く外国人

青森県で働く技能実習生3名の方にお話を聞きました。

故郷を遠く離れ、異なる環境で日々働く彼らですが、仕事に対する真面目な姿勢と明るい笑顔が印象的でした。

事業者の方からは、受入までの経緯や外国人労働者に期待することなどについて伺いました。

## ①株式会社マルイチ横浜（野辺地町）

私はベトナム出身です。青森に来る前は、ベトナムにある電気関係の日系企業で、1年くらい働きました。日本では将来いい仕事ができると聞いたことや、日本語が人気だったこともあり、日本で働きたいと思いました。その後、朝は会社へ行き、夜は日本語教室へ通い勉強しました。

今の会社は、青森県がいいところだと思ったのと、水産の仕事は自分にはいい経験になると思ったので、面接に行きました。

私は今、ホタテの積込作業やホタテを殻から外してきれいに処理する仕事をしています。

青森に来た頃はうまく日本語を話せなくて、誰にも聞けず、仕事もうまくいきませんでした。毎日、日本語の勉強をして、仕事がうまくいくように頑張りました。

日本に来る前は、3年は長いと思いました。今思うと早かったです。そして、もう少し日本で頑張りたいと思っています。

日本語は今も毎日勉強しています。日本語の教科書を使って、一人で勉強していますが、話す事・聞く事はあまり覚えられないので、日常会話は会社で毎日練習しています。インターネットで日本語のコースも受けています。12月には日本語能力試験の2級を受けました。

リエン フーさん  
ベトナム出身  
(LIENG PHU)  
2022年4月から勤務



休みの日は、夏は外で同僚とサッカーをします。冬は家でよく料理をします。みんなでベトナムの食材をネットで買ったりすることもあります。

私の母はベトナムで一人で暮らしていて、毎週末に電話で話しています。母の近くには結婚した妹が住んでいて、ときどき母に会いに行っています。私が「日本で働く」と言った時は、家族はすごく心配しましたが、3年経った今はもう大丈夫です。たくさんお金を貯めてベトナムに帰ったら、母のために新しい家を買いたいです。母と一緒に暮らすこと、それが私の夢です。

## 事務局長 福田 拓也さん

当社が技能実習生を受け入れたのは、25年前に先代の社長が中国の送り出し機関の新聞記事を見たのがきっかけです。外国から若い技能実習生が入ってきたことによって、現場には活気が生まれ雰囲気も明るくなりました。

また、当社では、ベトナム語の通訳もあり、仕

事以外の面でも実習生のサポートをしています。

先日、特定技能2号に合格した者がおり、結婚して家族も連れて来たいと話しています。こういった事例を励みや目標にして、実習生の皆さんには、長く働いてくれることを期待しています。



## ②社会福祉法人青空会 グループホーム 青空倶楽部 浜田館

**キムさん**  
フィリピン出身  
(DEL ROSARIO BEVERLY KIM BAE)  
2023年9月から勤務



私はフィリピンのルソン島出身です。青森に来る前は、3年間、愛知県で鑑賞菊の栽培の仕事をしていました。

「寂しいところだなあ」というのが、青森の最初の印象です。街にあまり人がいないと思いました。でもすぐに来て良かったと思いました。なぜなら、買い物は便利で、朝も夜も静かだし、特に、暑すぎない青森の夏が好きだからです。

仕事は車椅子の方の食事・入浴の介助のほか、おやつを作ったりもします。最初は先輩に教えてもらいながら、利用者さんの津軽弁もちょっとずつ覚えました。仕事が終わると日本語の勉強などもしますが、なかなかまとまった時間は取れません。

実習期間が終わった後のことはまだ決めていませんが、ずっと日本語を勉強してきたので、いつかフィリピンで日本語の先生になりたいです。

**グレイスさん**  
フィリピン出身  
(DONAL MARY GRACE CABILAN)  
2023年9月から勤務



私はフィリピンのセブ島出身です。フィリピンではコールセンターで働きながら、介護と日本語の勉強をしていました。

私はいつも「青森はセブに似ている」と思っています。大きなビルもありますが、海や山の自然に囲まれていて街も静かだからです。

仕事はキムさんと同じですが、コミュニケーションも仕事の一つだと思っています。私の日本語はまだまだですから、休みの日は図書館で勉強したりしています。天気の良い日は川沿いをジョギングしたり、自転車で出かけたりしています。

私は介護の仕事が好きです。フィリピンでは日本とは違って、介護施設があまりありません。子どもたちが出て行ってしまっていて、おじいちゃんやおばあちゃんしかいないような地域に介護施設を作って、そこで働くのが私の夢です。

## 施設管理者 白取 心さん

海外からの人材を受け入れた背景としては、人員不足と当施設のグループで日本語学校（あおり日本語学園）をスタートさせたことです。

当初は言葉と習慣の違いが不安でしたが、海外からのスタッフは高学歴で理解力もあり、ある程度の日本語を習得していたので、さほどの問題はありませんでした。細かいニュアンスが伝わらな

い時もありますが、通訳を介すなどの対応をしています。

海外からのスタッフは、利用者の方たちへの声掛けも良く、笑顔が素晴らしいです。私たち職員も笑顔を心掛けてはいますが、彼女たちを見習わなければいけないなと思っています。

日本語パートナー養成講座

11/3 (日)・11/4 (月)

2日間にわたり、初めて十和田市で行われた日本語パートナー養成講座を開催しました。

今回の講座では青森大学から講師を迎え、受講生6名が「やさしいにほんご入門」と題して多文化共生や傾聴、「やさしいにほんご」について学びました。受講生からは「外国人に対してだけではなく、身近な人とのコミュニケーションに活かしたい」「伝える事の難しさと伝える気持ちの大切さを学んだ」等の声が聞かれました。

今回修了した皆さんには、3月に初めて十和田市で開催する交流型日本語教室に参加して実践していただきたいです。



やさしいにほんごで会話する実践練習

第2回 国際理解講座「世界をのぞいてみよう ～モンゴル・カンボジア～」

11/30 (土)

令和6年度2回目となる今回の国際理解講座はモンゴルとカンボジアの二つの国をテーマとして、参加者51名が集まりました。

モンゴル講座では、モンゴルの経済から相撲の話題まで幅広い内容となりました。カンボジア講座では、カンボジアの歴史と日本との経済的な繋がりについて知ることができました。

参加者からは積極的に質問の手が上がり、「資料にはない現地の貴重な話を聞くことができた」「日本がカンボジアの独立に深く関わっていることを初めて知った」等の感想が寄せられ、「次の講座がどの国か楽しみ」と次回開催への期待の声も聞かれました。



公益社団法人日本モンゴル協会理事長 窪田 信一氏



一般社団法人日本カンボジア協会会長 高橋 文明氏

おしゃべりサロン

1/25 (土)

アスパム2階の国際交流ラウンジで書道体験を行い、4名が参加しました。講師のお手本は参考にしますが、あくまでも参考。好きな漢字をひたすら練習する人、いろんな漢字を自由に書く人。最後は色紙とカレンダーに清書して、お土産に持って帰りました。次回のおしゃべりサロンにもたくさんの人にご参加頂きたいです。



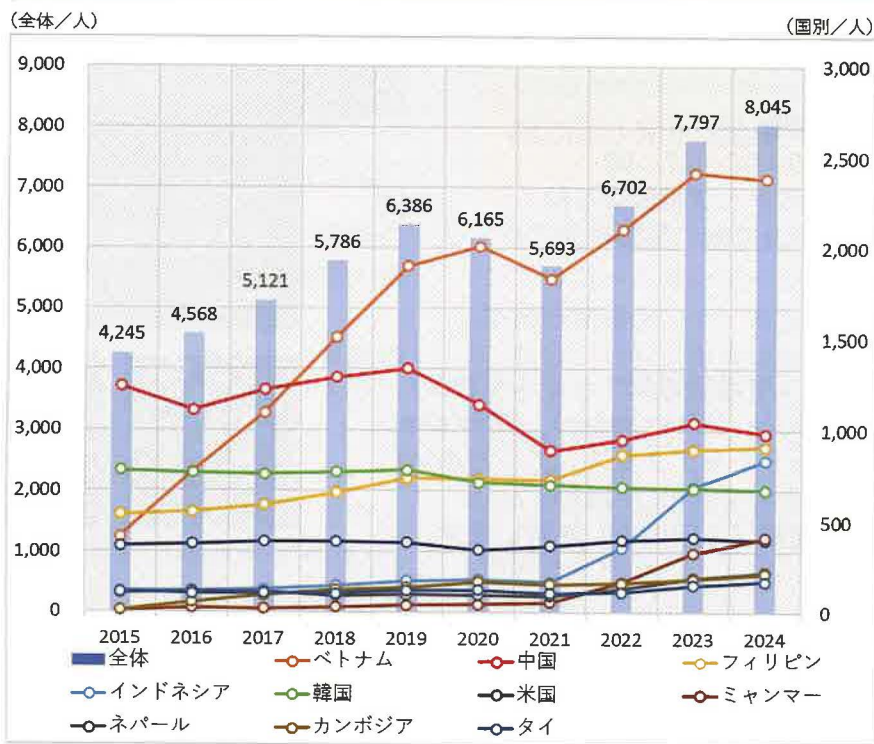
好きな漢字を何度も練習する参加者

青森県内の在留外国人数は、令和6年（2024年6月）末時点で8,045人となり、前年12月末（7,797人）から248人（+3.2%）の増加で、過去最高を更新しました。なお、県総人口（令和6年末6月末時点1,167,706人）に占める外国人の割合は0.7%となっています。国別では、ベトナムが2,380人と最も多く、伸び率が大きいのはミャンマー（+25.9%）、インド（+20.9%）、インドネシア（+20.8%）となっています。在留資格別では「技能」（+31.1%）が大幅に増加しています。

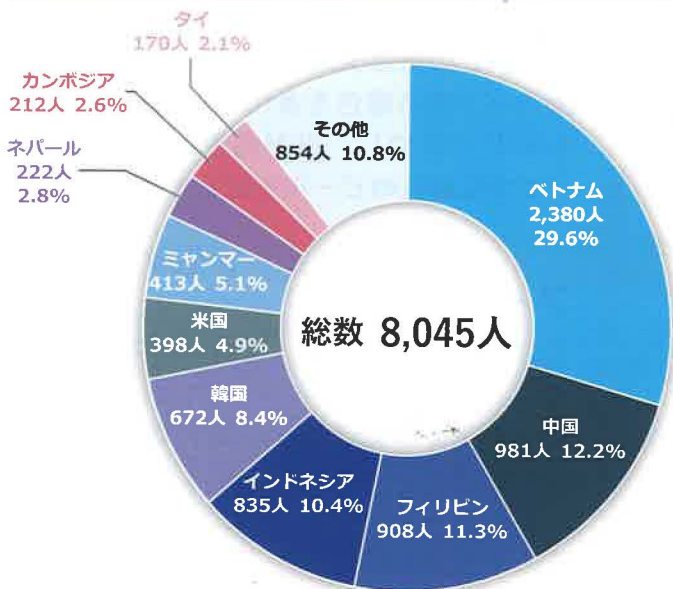
市町村別在留外国人の状況など詳細については、当機構国際交流グループのホームページをご覧ください。

（データ出典：出入国在留管理庁 在留外国人統計）

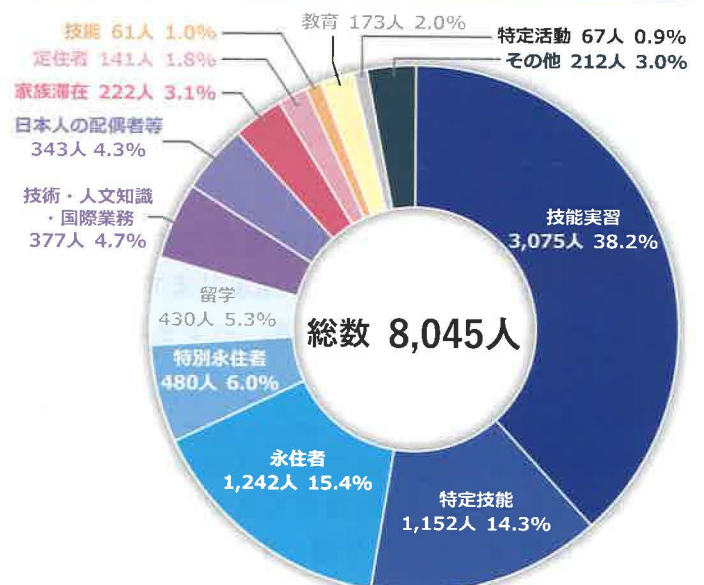
青森県在留外国人数 国・地域別の推移



青森県在留外国人数 国・地域別状況



青森県在留外国人数 在留資格別状況



在留資格について、こんな相談がありました

**Q. 在留資格「日本人の配偶者」から「永住者」に変更したい。** (相談者：県内在住のアメリカ人)

A. 「日本人の配偶者」から「永住者」に変更する場合は、実体を伴った婚姻生活が3年以上継続かつ1年以上日本在住しているのが条件となります。なお、審査の中に納税状況等の確認があり、税金・年金の未納や滞納がある場合は審査に影響する可能性があることから、納税等の状況をしっかり確認したうえで、適正に申請するよう相談者に伝えました。

外国人相談窓口について

「青森県外国人相談窓口」では、青森県内に住む外国籍の住民を対象に、日常生活での困りごとをサポートするため、相談窓口を開設しています。18か国語で対応できます。

また、「3者通話による通訳サービス」では、行政などの各種相談窓口、外国人住民、当機構の通訳相談員が同時に繋がり、通訳を介して相談することもできます。

周囲の外国籍の方にぜひお知らせください。

❖ 相談対応曜日・時間・場所

火～土（日、月休み）10：00～17：00  
 （日曜日に開催するワンストップ相談会を除く）  
 青森県観光物産館アスパム2階 国際交流ラウンジ

❖ 相談方法

対面  
 TEL / 017-718-5147（3者通話通訳サービスを含む）  
 SNS / WeChat、Facebook (Messenger)、WhatsApp  
 （右の二次元コードからアクセスしてください）  
 E-mail / lounge\_supporter@aomori-kanko.or.jp  
**※必要に応じて、同行通訳（1回のみ）を行います。**

外国語対応可能な  
相談員がいる曜日

中国語／火～土  
 タガログ語／火、木、金、土  
 英語／火、木、金、土



WeChat



Facebook (Messenger)



WhatsApp

世界で異なる文化・習慣 ～ 祝日・休日の事情 ～

中国

中国には1月の春節（旧暦の正月）と10月の国慶節（建国を祝う祝日）という大型連休があります。その年によって期間が異なりますが、2025年は、どちらも8日間です。

イラン

イランの1週間の休日は金曜日です。週末は木・金となり、土曜からまた一週間が始まります。

ベルギー

日曜日などの休日は町のお店はほぼ閉まっています。週末のまとめ買いは土曜のうちに済ませることが多く、日曜日は家族でゆっくり過ごすことが多いです。

アメリカ

3月17日はSt.パトリックデーと呼ばれる祝日です。祝日ですが休日ではありません。この日はSt.パトリックのシンボルカラーである緑色を身に付けた人々がパレードに参加し、川が緑色に染められ、パブでは緑色のビールを出します。

フィリピン

フィリピン国民は、休日は家でゆっくり過ごすことが多いです。

マニラでは交通量を制限するため、平日は登録ナンバーによって車を運転できない日がありますが、土日は交通量が減るので解除されます。



# JICA海外協力隊隊員体験談



施設の利用者と記念撮影

**藤田彩加** (つがる市出身)

2022年 - 2024年

任地：ヨルダン

職種：障害児・障害者支援

首都アンマンから車で約2時間のところにあるクフランジャという地域で活動しました。人口約3万人で、血縁関係がとても強く、全員がイスラム教徒で、言語はアラビア語です。

私が主に活動した場所は、6～25歳の障害をもつ人が昼の時間帯に通う施設です。活動内容は大きく3つです。①支援方法やレクリエーションのマンネリ化に対する新しいアイデアの提供、②自閉症についての理解を深める、③インクルーシブ教育（障害の有無や国籍・性別を乗り越えて共に学び合う教育）に携わることです。

私はあくまでボランティアとして活動することを念頭に、主役である現地の人の「気づき」のきっかけになるように、日々の行動を積み重ねていきました。現地の人から「これは良いかも」「やってみよう」「必要だ」と気づき、考え、行動するのを待ち、基本的には、現地の職員や利用者たちとの関係性を深めていくことを大切にしました。



現地の人と日向ぼっこ

日々の活動の後や休日は地域を歩き、現地の人との交流を図りました。私が地域のことを知るために、そして、地域の人に私のことを知ってもらうために意識的に行いました。

名産のオリーブの収穫やピクニックなど、現地の人から声をかけてくださり、数多くの経験をする事ができました。

前回の派遣時（2018年度）は、コロナの影響で途中での帰国になりましたが、今回は現地で任期を終えることができました。「幸福度」や「生きる力」について改めて考えることができた2年間でした。すべての人に感謝の気持ちでいっぱいです。

## 【JICA海外協力隊2025年春募集スケジュール】

募集要項：2025年2月28日（金）JICAウェブサイトで公開！！

募集期間：2025年3月21日（金）～2025年5月9日（金）正午締切

### ★JICA海外協力隊についてのお問合せ★

連絡先：jicadpd-desk-aomoriken@jica.go.jp（JICA青森デスク 阿部）

所 在：青森県観光物産館アスパム2階グローバルラウンジ内



## 県内の日本語教室

各教室に関する詳しい情報は右記のQRよりご確認ください。



| 地域    | 団体名                     | 電話番号                           | E-mail                               |
|-------|-------------------------|--------------------------------|--------------------------------------|
| 青森市   | 青森日本語クラブ                | 017-782-1171                   | aomori.nihongoclub@gmail.com         |
|       | 国際文化交流クラブ (ICEC)        | 090-7660-1583                  | potlucksmore@yahoo.co.jp             |
|       | 日本語学習支援「青い森」            | 090-3360-6541                  | yuyu64asayu@gmail.com                |
| 弘前市   | 弘前日本語クラブ                | 090-4049-0057                  | hnc1900@yahoo.co.jp                  |
|       | 弘前日本語ティールーム             | 090-5842-0672                  | hirosakinihongotearoom@hotmail.co.jp |
|       | 国際にほんご教育センター (IJEC)     | 0172-38-7707                   | i.nihongo.e.c@ijec.jp                |
|       | ひろだい多文化リソースルーム          | 0172-30-9145                   | info@hirodaimrr.or.jp                |
| 八戸市   | みちのく国際日本語教育センター (MIJEC) | 080-6051-3109<br>080-6026-3109 | michinokunihongo@gmail.com           |
| 三沢市   | みさわ国際交流協会               | 080-6022-1349                  | misawa.mia@outlook.jp                |
| 六ヶ所村  | 国際教育研修センター              | 0175-73-8575                   | rokkasho.lounge@gmail.com            |
| おいらせ町 | たすけあい・さわやか青森            | 0178-52-8067                   | sawayakaaomori@yahoo.co.jp           |
| 南部町   | 南部町国際交流センター             | 0178-38-5961                   | noson@town.aomori-nanbu.lg.jp        |

## 国際交流ラウンジ International Lounge

〒030-0803  
 青森市安方1-1-40 青森県観光物産館アスパム 2F  
 ASPAM BLDG. 2F. 1-1-40. Yasukata, Aomori-shi.  
 030-0803  
 TEL : 017-718-5147 FAX : 017-735-2067  
 E-mail : lounge\_supporter@aomori-kanko.or.jp

※国際交流ラウンジカウンター／外国人相談窓口

受付時間／10：00～17：00

休日／毎週日曜日・月曜日

年末年始（12／31～1／3）

2025／2／25～2／26

※令和7年度から、休日は「毎週土曜日・日曜日」に変更予定

## 編集・発行 Publisher

公益社団法人青森県観光国際交流機構  
 国際交流グループ

〒030-0803 青森市安方1-1-40

青森県観光物産館アスパム 8F

TEL／017-735-2221 FAX／017-735-2067

E-mail : info\_kokusaikoryu@aomori-kanko.or.jp

当機構への  
 アクセスは、  
 右記QRから  
 どうぞ！

HP



Facebook

